

千葉県帰性会だより

平成 24 年 9 月 1 日

# ふくでん

題字：会長 橋本 照稔

更生保護法人 千葉県帰性会

千葉県千葉市若葉区貝塚町 27 番地 tel 043-231-1610 fax 043-231-1621  
http://www.chibaken-kiseikai.org E-mail kiseikai@abeam.ocn.ne.jp

## 再犯防止という課題

千葉保護観察所  
所長

青木 信人



犯罪白書によれば、刑法犯の認知件数は、平成十四年をピークに減少傾向にあるものの、一般刑法犯検挙人員に占める再犯者の比率は、平成九年から一貫して増加し、平成二十二年には四二・七％にまで達しています。

そのため、刑務所出所者等の再犯防止が大きな課題となり、法務省では、再犯防止対策推進会議を設け、平成二十二年八月に「再犯防止施策の今後の展開」就労・福祉による社会復帰を中心として「(中間取りまとめ)」を発表しております。

同まとめで提案されたことの主な点として、刑務所出所者等に対する就労支援と帰住先の確保の問題があります。刑務所に再入所した者のうち無職者が七割を超えること、無職の保護観察対象者の再犯率が、有職者の約五倍であることなどから、就労支援の重要性

が再認識されました。

また、平成十六年以降刑務所出所者に占める満期釈放者の割合が年々増加するとともに、そのうち四割を超える者が帰住先の見つからないまま満期釈放となっていることや、前回出所時に適当な帰住先がなかった者の半数以上が短期間で再犯に及んでいることなどが明らかになっております。

こうしたことへの具体的な対応策として、緊急的住居確保・自立支援対策が講じられるようになり、昨年度からは、ホームレス支援等を行っている NPO 法人等に対して、自立準備ホームとしての委託が実施されるようになるとともに、本年度からは、更生保護施設において「自立困難者」の受入れがなされた場合に、委託事務費の加算が行われるようになりました。

犯罪に陥った者の再犯を防止し、その更生を支援することは、犯罪のない社会を築いていく最も確実な方策の一つと言えます。今後とも皆様方の御理解・御協力をお願い申し上げます。



千葉県帰性会  
国道側から見た施設

『ふくでん』とは千葉県帰性会が過去「千葉福田院」と称したことに因み、名づけたものである。

「福田」とは佛教語で「善い行いの種子を蒔いて、福德の収穫を得る田畑」との意味である。

題字を書いて戴いた成田山新勝寺貫首であり千葉県帰性会会長でもある橋本照稔氏に、この広報誌を「ふくでん」と名付けていただきました。